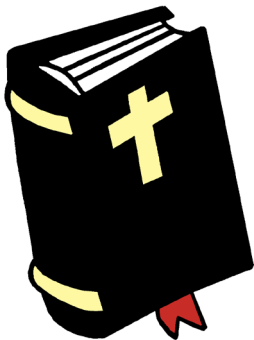


イエス様のたとえ話
種まきの話

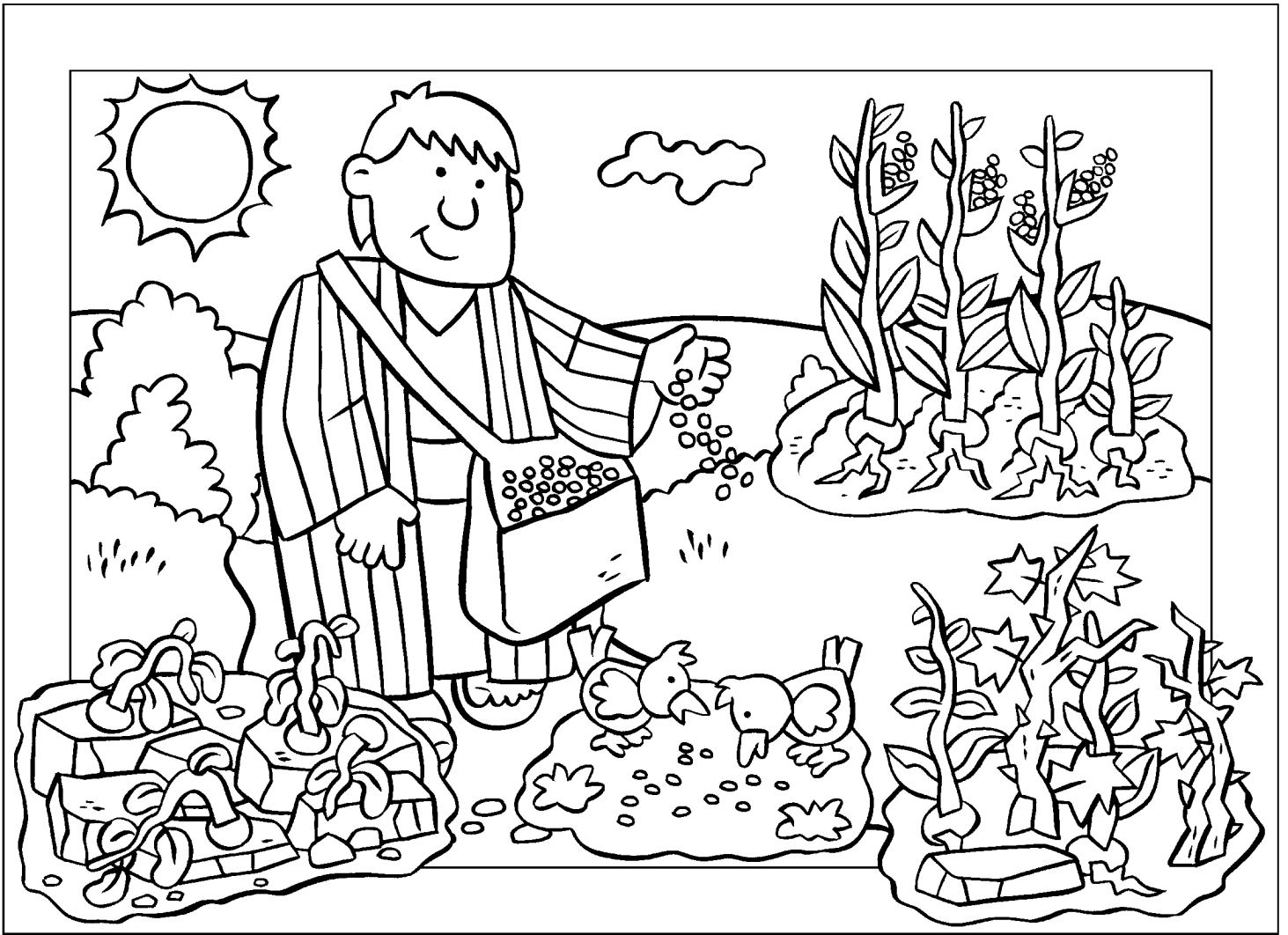
ルカによる福音書 8:5-15をもとに



イエスは神の国について話していた時、このようなたとえ話を話してくださいました。「種まきが種をまきに出て行った。まいているうちに、ある種は道ばたに落ち、踏みつけられ、そして空の鳥に食べられてしまった。ほかの種は岩の上に落ち、生えはしたが水気がないので枯れてしまった。ほかの種は、いばらの間に落ちたので、いばらもいっしょに茂ってきて、それをふさいでしまった。ところが、ほかの種は良い地に落ちたので、生え育って百倍もの実を結んだ。」(ルカによる福音書 8:5-8)

弟子達は、このたとえ話はどういう意味でしょうか、とイエス様にたずねました。そこでイエス様は、種は神様のみ言葉で、それが落ちた様々な地面とは、人々の、神様のみ言葉の様々な受け留め方を表しているのだと説明してくださいました。

このたとえ話は、マタイによる福音書の 13:1-23と、マルコによる福音書の 4:3-20にも書かれています。



イエス様のたとえ話

種まきの話

ルカによる福音書 8:5-15をもとに



イエス様は神の国について話していた時、このようなたとえ話を話してくださいました。「種まきが種をまきに出て行った。まいているうちに、ある種は道ばたに落ち、踏みつけられ、そして空の鳥に食べられてしまった。ほかの種は岩の上に落ち、生えはしたが水気がないので枯れてしまった。ほかの種は、いばらの間に落ちたので、いばらもいっしょに茂ってきて、それをふさいでしまった。ところが、ほかの種は良い地に落ちたので、生え育って百倍もの実を結んだ。」(ルカによる福音書 8:5-8)

弟子達は、このたとえ話はどういう意味でしょうか、とイエス様にたずねました。そこでイエス様は、種は神様のみ言葉で、それが落ちた様々な地面とは、人々の、神様のみ言葉の様々な受け留め方を表しているのだと説明してくださいました。

このたとえ話は、マタイによる福音書の 13:1-23と、マルコによる福音書の 4:3-20にも書かれています。

文と絵とデザイン: デイディエ・マーティン

Copyright © 2020年、[デイディエ・マーティン](#) 使用許諾取得済 "The Parables of Jesus_The Sower"--Japanese

関連の読み物はこちら ⇒ たとえ話、イエス様のたとえ話、神のみ言葉